

2011 アートマイル 報告書

日本学校名[杉並区立杉森中学校] 担当教諭名[シュティーベリング育子] (美術部10名)
 交流相手国[パキスタン]
 海外学校名[Sanjan Nagar Public Education Trust High Secondary School]
 担当教諭名[Mr.Saood Hassan]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。	部活動		5時間

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	絆
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載 することがあります。	2011年3月11日の東日本大震災以来、人間はいかに「絆」が大切か、いかに「絆」を求めているかを、学んだ生徒たち。さまざまな人との交流の第1歩は、何よりも「絆」を深めていくことから始めなければならない。どんな相手の国のどんな生徒とも【絆】を深められることを、このアートマイルの「絵」の交流で実感したい。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・メールのみを通しての薄い交流しか味わえなかった生徒にとって、相手の国のどんな生徒とも、リレーのバトンを渡すような感覚で、絵を仕上げる事ができた。 ・相手国の色彩の感覚や、発想の違いはあっても、絵を書くことには同じ気持ちが込められていることを、広い視野で考える事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット環境が、これほどまでに制約されているのかと、我ながら自分が勤める区の方針に無念さを抱いた。 ・「交流をしている」という臨場感を味わえる方法がアートマイルを通して、お手伝いしてもらえないものだろうか。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
学校に、秋の杉森祭や1月の校内作品展を利用して制作途中の写真や紹介を行った。 地域学校運営委員会で紹介をした。	教員たちは自分の教科外のことに興味がなかった。 杉森祭や校内作品展に来た地域の人達は、「よく知らない。アートマイルって？」だったので、パキスタンと交流したという事実も「すごいね」と言うだけだった。初めての試みだったので、来年度、再来年度に向けて根付かせたい

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	7月	1.相手校が決まったことで、部活でテーマを募り、決定。「絆」 2. アイデアスケッチを1人1人が描くその中から、下絵を決定することになる。	1. 投票制の決まりなので、基礎ってアイデアスケッチを意欲的に描く。	特別活動
情報収集	7月	1. 英語で自己紹介を書き、メールで全員の文を送る。	1. 英語の学習を行う。 2. 10名の美術部から5名のイングリッシュ・サマー・キャンプ(本校の特色ある教育活動の一環)への参加者が出る。	特別活動
テーマ検討	7月	1.相手校が決まったことで、部活でテーマを募り、決定。「絆」	1. すぐ決定できた。	特別活動
制作	9月から11月	1. 週2回の部活動の時間がなかなか取れない。顧問(私)が部活動に付けない日は活動できない。また、試験近くなるとできない。	1. 部長を中心に頑張ったが、顧問(私)不在では、部員をどう指導していいのかわからなかったことが多いと言っていた。	特別活動
鑑賞	4月	1.春休みが明けて、ようやく届いた作品を、4月14日に、全校生徒が集まれるよう時間をとってもらって、全校生徒の前で披露した。	1. 他の生徒からの「すごいね」という反応に部活動の生徒は満足した。 2. 日本の作品とパキスタンの作品を比べてみて、違いを発見できた。	特別活動

■学習目標と成果はどうでしょうか？

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

「先生の手応え」の評価 (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった)

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	2	⑤・4・3・2・1	震災後の日本人の心を理解しようとしている。
異文化の理解	3	⑤・4・3・2・1	パキスタンという国について、放映されているニュースと実際は違うことを知る。
コミュニケーション力(説明・共感・英語)	5	⑤・4・3・2・1	テレビ電話など、ネットを通じた交流機会がなかった。残念。
情報活用能力(情報収集・発信)	5	5・4・3・2・①	日本国内、特に校内での発信が、足りない。
人間関係をつくる(学級内・交流相手)	1	5・4・③・2・1	私一人が、直接味わった良い人間関係。これを生徒に伝えても間接的であって、残念。
協働する力(役割分担・協力)	1	5・④・3・2・1	日本から送ると言うことをとても意識していた。
学習を追究する意欲	2	⑤・4・3・2・1	部活動なので、十分達成している。
表現力(伝えたいことを絵で表す)	4	⑤・4・3・2・1	部活動なので、十分達成している。
作品を鑑賞する力	2	⑤・4・3・2・1	目からウロコのように、絵を通して様々な違いや、同じ絵を描くという感覚を共有できた。